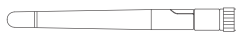


このマニュアルは、当社の産業用GS1のすべてのタイプに関する一般的なガイダンスです。  
 デバイス。アスタリスクが付いている一部の機能は、特定のバージョンで利用可能。購入したバージョンに応じて、関連する手順を参照してください。

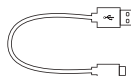
## パッケージリスト



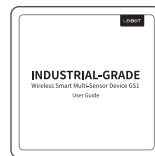
① デバイス



② 外部アンテナ<sup>①</sup>



③ USB Type-Cケーブル<sup>②</sup>



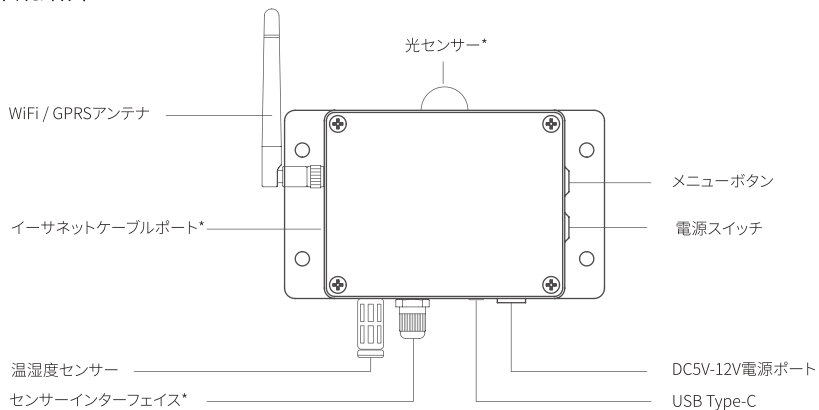
④ ユーザーマニュアル

① 注意:ご使用前にアンテナを固定してください。

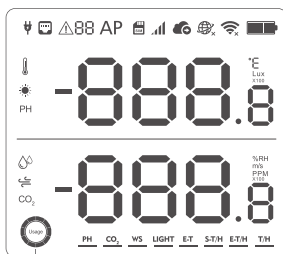
② データ転送をサポートできるのは、提供されている4線ケーブルのみですのでご注意ください。他のケーブルを使うと、PCツールを接続した場合に機能しないことがあります。

## はじめに

### 1.外観紹介



## 2.画面アイコンの紹介



保管状況

- 外部電源が接続済み
- イーサネットケーブルが接続済み\*
- エラーコード
- デバイス設定モード
- SIMカードが取り付け済み\*
- モバイルデータ強度\*
- データを送信
- ネットワーク接続/障害
- WiFi接続/障害
- バッテリー残量

**PH** ..... PHセンサー\*

**CO<sub>2</sub>** ..... CO2センサー\*

**WS** ..... 風速センサー\*

**LIGHT** ..... 光センサー\*

**E.T** ..... 外部温度センサー\*

**S.T/H** ..... 土壌温度湿度センサー\*

**E.T/H** ..... 外部温度および湿度センサー\*

**T.H** ..... 内部温度および湿度センサー

## 3. デバイスの操作

### スイッチオン

画面が表示されるまで、電源ボタンを3秒間押し続けます。ボタンを離すと、デバイスがオンになります。



重要

バッテリーは、電力を出荷および保管中に消耗します。初めて使用する場合、デバイスの電源をオンにできない場合があります。開始する前に、デバイスを6～12時間充電してください。これにより、バッテリーの能力も向上します。

### スイッチオフ

画面が表示されるまで、電源ボタンを3秒間押し続けます。デバイスは現在オフです。

### デバイス設定モード

デバイスの電源を入れた状態で、メニューボタンを3秒間押し続けます。APアイコンがスクリーン上で点滅するまでボタンを離します。

## 手動データ同期

デバイスの電源が入っている状態で、手動でデータを同期するには電源ボタンを1回押します。🔊 データが転送されている間、アイコンが点滅します。音声ガイダンスも聞くことができます。

## 画面読み取り値の切り替え

メニューボタンを1回押して、内部センサーの読み取り値と 外部プローブの読み取り値と感知データを同時に切り替えます。

## 音声ガイドのオン/オフの切り替え

メニューボタンを2回押して、音声ガイドを有効または無効にします。これにより、最後の感知データも更新されます。

## 摂氏または華氏の切り替え

電源ボタンを2回押して、摂氏または華氏の表示を切り替えます。これにより、最後の感知データも更新されます。

## バックライトを表示

どちらかのボタンを押すと、ディスプレイがオンになります短時間バックライト。同時に2つのボタンの両方を押すとバックライトを常時点灯させます。別々に押すとバックライトがオフになります。

## デフォルト設定にリセット

デバイスの電源を切り、メニューボタンを長押しして、少なくとも8秒間、電源ボタンを一緒に押します。音声ガイダンスが聞こえたらボタンを放すと「デバイスがリセットされます。」



重要

デバイスをデフォルト設定にリセットすると、保存されているすべてのデータが失われます！

感知データをUbiBot IoTに同期することを忘れないでくださいデータをリセットする前に、データをプラットフォームに設定するか、コンピューターにエクスポートします。

## デバイス設定オプション

### オプション1: モバイルアプリの使用

[www.ubibot.com/setup](http://www.ubibot.com/setup)からアプリをダウンロードするか、AppStoreまたはGooglePlayで「UbiBot Connect」を検索してください。



アプリの設定が失敗した場合は、PCツールを使用することをお勧めします。携帯電話の互換性が原因である可能性があります。PCツールは操作がはるかに簡単で、両方のWindowsとMacの両方に対応しています

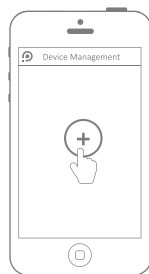
### オプション2: PCツールの使用

[www.ubibot.com/setup](http://www.ubibot.com/setup)からツールをダウンロードします。

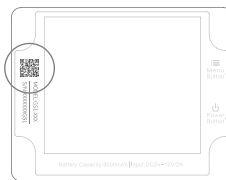
このツールは、デバイスを設定するためのデスクトップアプリです。また、設定失敗の原因、MACアドレス、およびオフラインチャートの確認にも役立ちます。また、デバイスの内部メモリに保存されているオフラインデータをエクスポートするために使用することもできます。

## WIFI接続用アプリを使用した設定

アプリを起動してログインします。ホームページで「+」をタップしてデバイスの追加を開始します。次にアプリ内の指示に従って設定を完了してください。ステップバイステップのガイダンス用デモビデオを、[www.ubibot.com/setup](http://www.ubibot.com/setup)で見ることができます。



デバイスの追加



QRコードスキャン

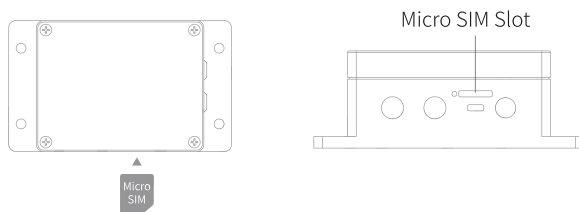
アプリとWebコンソール (<http://console.ubibot.com>) では、警報ルールの作成、データ同期間隔の設定などのデバイス設定と共に、センサー測定値の表示も可能です。 [www.ubibot.com/setup](http://www.ubibot.com/setup) でデモビデオをご覧ください。

## モバイルネットワーク用アプリを使用した設定\*

モバイルデータ上でデバイスを設定する前に、UbiBotデバイスに使用されているSIMカードのAPN情報を確認してください。

APN (アクセスポイント名) は、デバイスがモバイルデータに接続するために必要な通信事業者が提供する詳細情報です。APNの詳細はネットワークによって異なり、通信事業者から入手する必要があります。

デバイスの電源を切った状態で、写真のようにSIMカードを挿入します。アプリを起動してログインします。「+」をタップしてデバイスの設定を開始します。アプリ内の指示に従って、設定プロセスを完了してください。データ通信許容量がない場合には設定が失敗しますのでご注意ください。



## イーサネットケーブル接続用アプリを使用した設定\*

### ステップ1。

デバイスを電源に接続し、イーサネットケーブルを差し込みます。

### ステップ2。

アプリを起動してログインします。ホームページで「+」をタップしてデバイスの追加を開始します。次に、アプリ内の指示に従って設定を完了してください。ステップバイステップのガイダンス用デモビデオを、[www.ubibot.com/setup](http://www.ubibot.com/setup)で見ることができます。

## PCツールを使用した設定

### ステップ1.








アプリを起動してログインします。デバイスの電源を入れた状態で、付属のUSB Type-Cケーブルを使用してデバイスをコンピューターに接続します。ツールは自動的に製品IDをスキャンして認識し、デバイスページに入ります。

### ステップ2.

左側のメニューバーの「ネットワーク」をクリックします。そこで、全モデルのWiFiについてデバイスを設定できます。SIMまたはイーサネットケーブルの設定については、対応するボタンをクリックして続けてください。



## 技術仕様

	WiFi、2.4 GHz、チャンネル1~13
	内蔵2500mAhリチウム電池 (定格荷重)
	Micro SIMカード (15mm x 12mm x 0.8mm) をサポート*
	最適な作業条件: -20°C~60°C、10%~90%RH
	1.Rj45イーサネットケーブル、イーサネットスイッチ100mbps以下をサポートします*
	難燃性ABS + PC
	Type-C、DC5V / 2Aまたは12V / 1A電源
	内蔵メモリ:300,000感知データ
	115mm x 90mm x 55mm

## エラーコード

### 01システム保護

指示に従ってデバイスを適切に設定してください。未設定のデバイスはシステム保護モードになり、電力を節約します。

### 02 WiFi接続に失敗

トラブルシューティングのセクション3.を、ご参照ください。

### 03サーバーへの接続に失敗

[www.ubibot.com/category/faqs](http://www.ubibot.com/category/faqs) のよくある質問を参照してください

### 04デバイス有効化に失敗

トラブルシューティングのセクション1.を、ご参照ください。

### データ保存に失敗

これは、データの保存中に電源が遮断された場合に発生することがあります。

### 06不正なデータ形式

これは、データの保存中に停電が発生した場合に発生する可能性があります。

### 07データ同期に失敗

トラブルシューティングのセクション3.を、ご参照ください。

### 08 SIMカードが見つかりません

SIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。

### 09モバイルデータネットワークの失敗

SIMカードが正しく設定され、有効になっていることを確認してください。

# トラブルシューティング

## 1.WiFiまたはSIM設定の失敗

設定プロセスに影響を与える可能性のあるいくつかの要因があります。以下は一般的な問題です：

- ①WiFi周波数：デバイスは2.4GHzネットワーク、チャンネルにのみ接続できます(チャンネル1～13)
- ②WiFiパスワード：デバイスの設定でもう一度ネットワークに正しいWiFiパスワードが設定されていることを確認してください。
- ③WiFiセキュリティタイプ：デバイスは、OPEN、WEP、またはWPA / WPA2タイプをサポートします。
- ④WiFiチャンネル幅：20MHzまたは「自動」に設定されていることを確認してください。
- ⑤インターネット接続：デバイスのWiFiルーターが機能していることを確認します。インターネット接続(例えば、WiFiに接続された携帯を使用して[www.ubibot.com](http://www.ubibot.com))にアクセスして(みます)します。
- ⑥低バッテリー電力：WiFiは多くの電力を使用します。デバイスで、電源は入ってもWiFiに十分な電力がない可能性があります。デバイスを充電してください。
- ⑦信号強度：WiFi、3G / 4Gまたはイーサネットが正しく接続されていることを確認してください
- ⑧デバイスがWiFi設定モードになっていることを確認してください。

直接問題を診断するには、PCオフラインツールを使用して設定プロセスで、  
[ツール]> [デバイスの取得]で応答エラーコードを当社へ連絡してください  
最後のエラー。これは、リモートでの診断に役立ちます。

## 2.イーサネットケーブル経由の設定の失敗：

- ①イーサネットケーブルが正しく差し込まれているか確認してください。
- ②イーサネットケーブルの状態を確認してください。
- ③ネットワークがインターネットにアクセスできることを確認してください。
- ④電源が切れていないか確認してください。
- ⑤イーサネットスイッチが100mbps以下かどうかを確認してください。

上記の問題をすべてクリアしても、デバイスを有効にできない場合は、ネットワークがDHCP(自動IP割り当て)を拒否するかどうかを確認してください。または、イーサネットケーブルを再接続して設定プロセスを再度実行することもできます。

## 3.データの同期失敗の場合は、以下を確認してください。

- ①デバイスの電源が入っている状態で、手動でデータを同期するには電源ボタンを1回押します。データが転送された後、「同期完了」と聞こえます。「同期に失敗しました」と言った場合は、次の手順をお試しください。



②デバイスにデータ同期に必要なバッテリー電力が十分であることを確認してください。データ同期は多くの電力を消費します。デバイスはオンになっていても、データを同期できない可能性があります。画面のバッテリーアイコンを確認してください。電力がなくなる前にデバイスを充電してください。

③デバイスのWiFiルーターが機能していることを確認します(例えば、同じにWiFi接続された携帯を使用して[www.ubibot.com](http://www.ubibot.com)にアクセスしてみてください)。

④モバイルデータをご使用の場合は、SIMカードが有効なことをご確認ください。モバイルデータの通信許容量が残っていることをご確認ください。また、イーサネットケーブルがしっかりと接続されていることをご確認ください。

## テクニカルサポート

UbiBotチームは、当社の製品とサービスについてのお客様の声を聞けることをうれしく思います。

ご質問やご提案がございましたら、UbiBotアプリでお気軽にチケットをお作りください。当社のカスタマーサービス担当者は24時間以内、ほとんどの場合1時間以内に対応します。地域的なサービスについては、お住まいの国にある地域販売代理店にお問い合わせすることも可能です。連絡先を確認するには、当社Webサイトをご覧ください。

## 保証内容について

1.このデバイスは、最初の購入日から最大1年間、材料および製造上の欠陥がないことが保証されています。まずこの保証は、通常の摩耗、誤用、乱用、または不適切な修理によって生じた損害には適用されません。この限定的保証に基づいて要求し、保証サービスを受けるには、カスタマーサービスまたは地域の販売代理店に連絡して、製品の梱包、返送方法について説明をお受けください。

2.以下の状況は保証の対象外です:

①保証期間終了後のトラブル。素材の自然摩耗や経年変化。

②指示に従ってデバイスを不適切に、または操作しないことに起因する誤動作または損傷。

③推奨温度湿度範囲外での使用による損傷、水との接触による損傷(水蒸気など制御不能な水の侵入を含む)、デバイスやケーブル、コネクタに過度の力が加わることによる損傷。

④製品を不正に取り外したことによる故障または損傷。

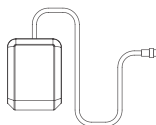
⑤当社は製造または設計による欠陥に対してのみ責任を負います。当社は不可抗力または天災によって引き起こされた損害に対する責任を負いません。

## 製品のお手入れ

- このマニュアルに記載されている指示に従ってください。
- デバイスは常に安定した場所に設置してください。
- 酸性、酸化性、引火性または爆発性物質から遠ざけてください。
- デバイスを取り扱うときは、無理な力を加えず、開封する鋭利な物を絶対に使用しないでください。

## 製品モデル

	GS1-A	GS1-AL4G1RS	GS1-AETH1RS	GS1-PL4G1RS <sup>①</sup>
伝送モード	WiFi	WiFi/4G	WiFi/RJ45 イーサネットケーブル	WiFi/4G
バッテリー寿命	4～6 か月 (WiFi のみ)	4～6か月(WiFi のみ) 3～6週間 (SIM経由同期)	3～5 日	1～2 週間(GNSS)
内部温度 & 湿度センサー	✓	✓	✓	✓
内部光センサー	/	✓	✓	✓
外部プローブサポート	/	✓	✓	✓
防水&防塵	IP65	IP65	/	IP65
GNSS	/	/	/	✓



GPS アンテナ

① GPSバージョンのGS1アンテナは他のものとは型が異なります。アンテナはIP68防水ですので、ご使用の際は、アンテナを屋外に設置してご安心ください。